

- 問1

地形図を手にもつて佐原駅から伊能忠敬旧宅まで移動する調査を行う際、文章による指示と実際の地形図の情報を結びつけた記述として最も適切なものはどれか。なお、地形図において方位記号がない場合は図の上方を北とし、目的地は駅の南東に位置しているものとする。 （2017年 東京都公立入試 類似）

1. 駅から北東の方角へ進み、2万5千分の1地形図に必ず記載される酒蔵の煙突をランドマークとして経路を特定する。

2. 駅の北側を通る等高線の間隔が広い場所を選んで歩き、川に架かる橋の位置を方位磁針で確認せずに推測して進む。

3. 駅から南東の方角へ進み、銀行や商店街を確認しながら小野川を目指し、川沿いに位置する旧宅へと向かう。

4. 駅から南西の方角へ550m進み、地形図上で「寺院」の記号が示されている場所に隣接した歴史的建造物を探す。
- 問2

2万5千分の1の地形図において、地形の起伏や標高を正確に読み取るための基準となる「等高線」のきまりについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. 50メートルごとに太い実線の「計曲線」が引かれ、10メートルごとに細い実線の「主曲線」が引かれる。

2. 20メートルごとに太い実線の「計曲線」が引かれ、5メートルごとに細い実線の「主曲線」が引かれる。

3. 100メートルごとに太い実線の「計曲線」が引かれ、20メートルごとに細い実線の「主曲線」が引かれる。

4. 250メートルごとに太い実線の「計曲線」が引かれ、50メートルごとに細い実線の「主曲線」が引かれる。
- 問3

日本の標準時子午線は東経135度です。これに対し、アメリカ合衆国の五大湖周辺に位置するデトロイト（西経83度付近）と日本の時差を求めるための計算式として、適切な考え方はどれか。ただし、サマータイムは考慮しないものとします。 （2019年 徳島県公立入試 類似）

1. 東経135度と西経83度を足した「218度」の経度差を、15度で割る。

2. 経度は計算に入れず、日本からデトロイトまでの最短距離を15で割る。

3. 東経135度と西経83度を足した値を、24時間から差し引く。

4. 東経135度から西経83度を引いた「52度」の経度差を、15度で割る。
- 問4

赤道付近の地域に見られる地理的な特徴について述べた文として、最も適切なものを選択してください。 （2026年 秋田県公立入試 類似）

1. オーストラリア南部や南米南部を通過しており、日本とは季節が逆になる温帯の地域である。

2. サハラ砂漠などの乾燥した地域を通過しており、年間を通して降水量が極めて少ない。

3. 太陽からのエネルギーを強く受けるため、周辺には一年中気温が高い熱帯の気候が広がっている。

4. 緯度が最も高く、北米北部やユーラシア北部に位置するため、一年中氷に覆われている。
- 問5

地球上の位置を緯度と経度で表すとき、緯度0度の線はアフリカ大陸中部や南アメリカ大陸北部を通過し、地球を南北に分ける境界となります。この緯度0度の線と、イギリスのロンドンを通る経度0度の線の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2018年 神奈川県公立入試 類似）

1. 南回帰線と日付変更線

2. 赤道と日付変更線

3. 赤道と本初子午線

4. 北回帰線と本初子午線
- 問6

世界地図において30度間隔で経線が引かれているとき、本初子午線から東へ3つ目の経線（東経90度）上の地点から見て、地球の経度上における反対側、すなわち西経90度の経線付近で見られる状況について正しく述べたものはどれですか。 （2025年 岡山県公立入試 類似）

1. 日本の東の海上に、広大な排他的経済水域が広がっている。

2. アフリカ州の北部に、乾燥した広大なサハラ砂漠が広がっている。

3. 北アメリカ大陸の西側に、環太平洋造山帯に属するロッキー山脈が位置している。

4. 大西洋の中央部に、南北に長く続く大きな海嶺が位置している。
- 問7

2万5千分の1の縮尺を用いた地形図を作成する際、実際の距離が1kmである区間を地図上に書き入れるための計算手順と結果として、正しいものはどれか。 （2019年 富山県公立入試 類似）

1. 1kmを1,000cmに換算し、それに25,000を掛けることで、地図上の長さを2.5cmとする

2. 1kmを10,000cmに換算し、それに25,000で割ることで、地図上の長さを0.4cmとする

3. 1kmを100,000cmに換算し、それに25,000を掛けることで、地図上の長さを40cmとする

4. 1kmを100,000cmに換算し、それを25,000で割ることで、地図上の長さを4cmとする
- 問8

東経15度を標準時子午線とするイタリアから、東経135度を標準時子午線とする日本へ飛行機で移動しました。到着した際に、現地の標準時に合わせて自分の時計を調整する場合、どのような操作を行う必要がありますか。ただし、サマータイム（夏時間）などは考慮しないものとします。 （2018年 三重県公立入試 類似）

1. 時計を8時間進める

2. 時計を9時間進める

3. 時計を9時間遅らせる

4. 時計を8時間遅らせる
- 問9

岩手県一関市付近の様子を描いた2万5千分の1の地形図があります。この地形図において、ある橋の長さを定規で測ったところ2センチメートルでした。このとき、この橋の実際の長さは何メートルになりますか。 （2016年 神奈川県公立入試 類似）

1. 2500メートル

2. 250メートル

3. 500メートル

4. 1000メートル
- 問10

滋賀県の草津駅周辺を描いた詳細な地形図の情報を確認すると、駅の近くに「円の中に斜めの十字が入った形状」の記号が配置されています。この記号の由来や特徴について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 （2017年 静岡県公立入試 類似）

1. 地方自治体の中心地であることを示すため、重厚な二重の円で表現されている。

2. かつての郵便制度で使われていた郵便旗の意匠を簡略化したものである。

3. 火災現場で使用された消火用の道具である「さすまた」を表現している。

4. 警察官が用いる警棒を交差させた様子をデザインしたものである。
- 問11

東アフリカのウガンダのように、国土が海に面していない内陸国において、経済の発展を目指す上で道路の整備が極めて重要視される理由として最も適切なものはどれですか。 （2023年 静岡県公立入試 類似）

1. 四方を海に囲まれた島国であるため、国内の主要都市と港を直接結ぶための交通手段を確保する必要があるから。

2. 他国との貿易を一切行わず、国内の資源だけで経済を完結させるための自給自足の体制を整える必要があるから。

3. 自国に港を持たないため、隣接する国の港まで製品や資源を運び、海外と輸出入を行う必要があるから。

4. 海に面した広大な海岸線を持っており、各地の港を効率よくつなぐための物流網が必要だから。
- 問12

世界地図において、本初子午線から西へ向かって15度間隔で経線が引かれているとします。このとき、本初子午線から西側に3本目にあたる経線上の地点について、ロンドンとの時差と経度の組み合わせとして適切なものはどれですか。 （2018年 福島県公立入試 類似）

1. 時差が3時間あり、経度は東経45度である

2. 時差が1時間あり、経度は西経15度である

3. 時差が45時間あり、経度は西経3度である

4. 時差が3時間あり、経度は西経45度である

答え合わせ・解説

問1	答え 3 駅から南東の方角へ進み、銀行や商店街を確認しながら小野川を目指し、川沿いに位置する旧宅へと向かう。	地形図の読解では、方位記号がない場合は上が北、右が東、下が南となるため、駅の右下方向にある目的地は南東に位置します。経路特定においては、地形図に記載されている銀行や道路、川などの恒久的な情報を目印にすることが基本です。酒蔵の煙突などの特定の構造物は、現地では目印になっても地形図上では記号として省略されたり、特定の記号が用意されていないといったりする場合があるため、常に記載されているとは限りません。方位と地図上の記号を正確に照らし合わせることが、誤認を防ぐポイントです。
問2	答え 1 50メートルごとに太い実線の「計曲線」が引かれ、10メートルごとに細い実線の「主曲線」が引かれる。	日本の2万5千分の1地形図では、標高の変化をわかりやすくするために、10メートルごとに引かれる細い「主曲線」に加え、50メートルごとに数値を読み取りやすくするための太い「計曲線」が用いられます。これにより、広い範囲の標高を効率的に把握することが可能です。なお、5万分の1地形図の場合は、主曲線が20メートル、計曲線が100メートル間隔になるため、地図の縮尺によって等高線の間隔が異なる点に注意が必要です。
問3	答え 1 東経135度と西経83度を足した「218度」の経度差を、15度で割る。	日本（東経）とデトロイト（西経）のように、本初子午線を挟んで反対側にある地点同士の経度差を求める場合、それぞれの度数を合計します。算出された218度を、1時間あたりの回転角である15度で割ることで時差を求めることができます。本初子午線を基準に日本は東へ、デトロイトは西へ離れているため、このような計算が必要になります。
問4	答え 3 太陽からのエネルギーを強く受けるため、周辺には一年中気温が高い熱帯の気候が広がっている。	赤道は地球上で最も太陽の放射エネルギーを強く受ける位置にあるため、その周辺には一年を通して高温多湿な熱帯の気候が形成されます。緯度0度の基準線である赤道から離れるにつれて、気候や植生が変化していきます。
問5	答え 3 赤道と本初子午線	地球を南北に分ける緯度0度の線は赤道と呼ばれ、熱帯地域の国々などを通過しています。一方、経度の基準となる経度0度の線は、イギリスのロンドン（旧グリニッジ天文台）を通る本初子午線です。これら2つの基準線によって、地球上の全ての地点を数値で示すことが可能になっています。
問6	答え 3 北アメリカ大陸の西側に、環太平洋造山帯に属するロッキー山脈が位置している。	東経90度の経線の反対側に位置する西経90度の経線は、北アメリカ大陸の中央からやや東寄りを通過しています。この北アメリカ大陸の西側には、新期造山帯であるロッキー山脈が連なっています。アフリカ州や大西洋は経度0度（本初子午線）に近い位置にあり、日本の排他的経済水域は東経120度から150度付近の周辺にあるため、西経90度の経線が通る北アメリカ大陸の状況とは合致しません。
問7	答え 4 1kmを100,000cmに換算し、それを25,000で割ることで、地図上の長さを4cmとする	実際の距離を地図上の長さに縮小するには、実際の距離を縮尺の分母（この場合は25,000）で割る必要がある。まず単位を揃えるために1kmを100,000cmに変換し、 $100,000 \div 25,000$ を計算すると4が得られるため、地図上では4cmとして表現されることになる。
問8	答え 1 時計を8時間進める	地球は24時間で360度回転するため、経度15度ごとに1時間の時差が生じます。東経15度のイタリアと東経135度の日本の経度差は120度（ $135 - 15$ ）であり、これを15度で割ることで8時間の時差があることがわかります。また、地球は西から東へ自転しているため、より東に位置する地点ほど太陽が早く昇り、時刻が進んでいます。したがって、イタリアから見て東にある日本へ移動した際は、時計を8時間進めるのが正しい調整方法です。
問9	答え 3 500メートル	2万5千分の1の地形図では、図上の1センチメートルが実際の25,000センチメートルに相当します。これをメートル単位に直すと、 $25,000 \div 100 = 250$ メートルとなります。設問では図上の長さが2センチメートルであるため、250メートルを2倍した500メートルが実際の橋の長さとなります。5万分の1の地形図（1センチメートルが500メートル）との計算ミスに注意が必要です。
問10	答え 4 警察官が用いる警棒を交差させた様子をデザインしたものである。	警察署の地図記号は、丸の中に警棒を2本交差させた（×印）デザインが用いられています。選択肢にある「さすまた」は消防署、「郵便旗」は郵便局（現在のテマークの由来の一つ）、「二重の円」は市役所や町村役場の記号の特徴を説明したものであり、警察署の記号とは明確に区別されます。
問11	答え 3 自国に港を持たないため、隣接する国の港まで製品や資源を運び、海外と輸出入を行う必要があるから。	内陸国は領土が海に接していないため、自国内に海港を持つことができません。そのため、海外と貿易を行うには、ケニアやタンザニアといった近隣の沿岸国の港を借りる必要があります。ウガンダからこれらの港へ至る「道路」の整備は、輸送コストの削減や時間の短縮に直結し、国の経済成長を支える生命線となります。
問12	答え 4 時差が3時間あり、経度は西経45度である	経度15度ごとに1時間の時差が生じるという原則に基づく、15度間隔の経線3本分は「15度×3＝45度」の経度差を意味します。本初子午線（0度）から西側にある範囲は「西経」で表されるため、この地点の経度は西経45度となります。経度差45度を15で割ると、時差は3時間であると計算できます。